

インフルエンザ週報 2020年 第3週 (1月13日～1月19日)

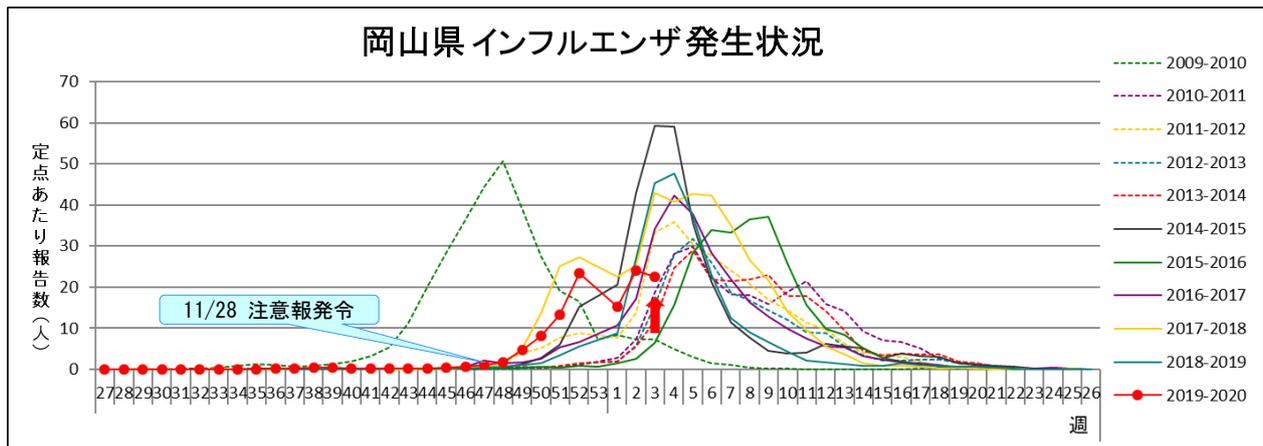
岡山県は『インフルエンザ注意報』発令中です

岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で1,899名(定点あたり22.61人)の報告がありました(84定点医療機関報告)。
- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が82施設でありました。
- インフルエンザによる入院患者17名の報告がありました。

【第4週 速報】

- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が83施設でありました(1月20日～22日)。



※インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第27週～翌年第26週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、県全体で1,899名(定点あたり24.01 → 22.61人)の報告があり、前週とほぼ同数でした。岡山県は、『インフルエンザ注意報』を発令し、広く注意を呼びかけています。地域別では、倉敷市(32.63人)、美作地域(27.50人)、備北地域(24.67人)の順で定点あたり報告数が増えており、倉敷市で発生レベル3が、倉敷市以外の全地域で発生レベル2が継続しています。引き続き県内の発生状況に注意するとともに、体調管理にも留意し、感染予防に努めましょう。

◆インフルエンザの流行シーズンです。感染予防に努めましょう◆

【 予 防 】

- ・ 帰宅後は手洗いをしましょう。アルコールを含んだ消毒剤で手を消毒するのも効果的です。
- ・ 十分な睡眠をとり、バランスの良い食事を心がけて、抵抗力をつけましょう。
- ・ 高齢者や慢性疾患を持っている人などは、人混みを避けましょう。
- ・ 室内では加湿器を使うなど、適度な湿度(50～60%)を保ちましょう。

【 かかったかな?という時には 】

- ・ 早めに医療機関を受診しましょう(受診時はマスクを着用してください)。
- ・ 人混みや繁華街への外出を控え、無理をして学校や職場等へ行かないようにしましょう。
- ・ 周りの人にうつさないように、『咳エチケット』を心がけましょう。

『咳エチケット』～咳やくしゃみをするときは～

1. 周囲の人からなるべく離れましょう。
2. 他の人から顔をそらせ、ティッシュや手で口などで口と鼻を覆いましょう。
3. 口と鼻を覆った手は、すぐに石鹸で丁寧に洗いましょう。
4. 咳やくしゃみが出ている間は、マスクを着用しましょう。

- ・ 水分を十分にとり、安静にして休養をとりましょう。



© 岡山県「ももっちゃん」

1. 地域別発生状況

前週からの推移（単位：人）

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	1,899	➡	備 中	患者数	211	➡
	定点あたり	22.61			定点あたり	17.58	
岡山市	患者数	494	➡	備 北	患者数	148	➡
	定点あたり	22.45			定点あたり	24.67	
倉敷市	患者数	522	➡	真 庭	患者数	60	➡
	定点あたり	32.63			定点あたり	20.00	
備 前	患者数	189	➡	美 作	患者数	275	➡
	定点あたり	12.60			定点あたり	27.50	

【記号の説明】前週からの推移 ⬆️ : 大幅な増加 ➡️ : 増加 ➡️ : ほぼ増減なし ⬇️ : 大幅な減少 ⬇️ : 減少
 大幅：前週比 100%以上の増減 増加・減少：前週比 10～100%未満の増減

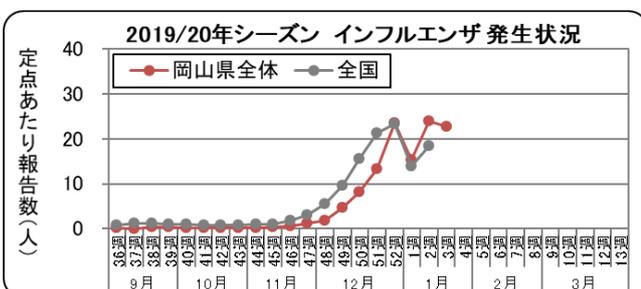
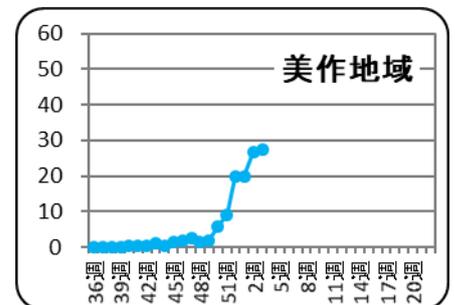
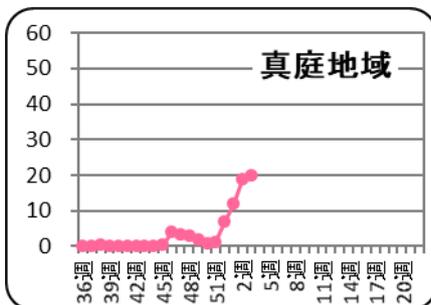
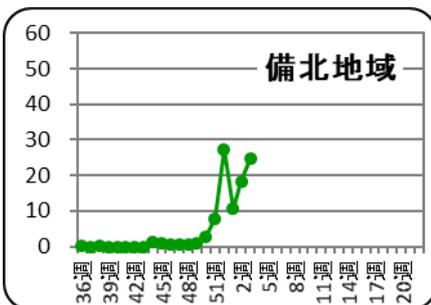
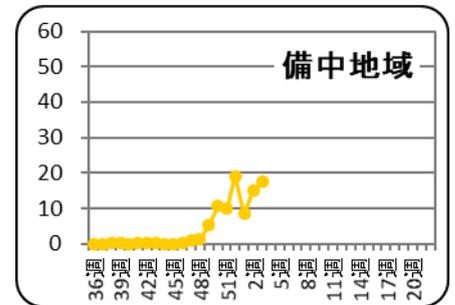
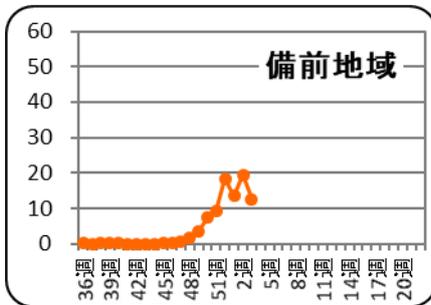
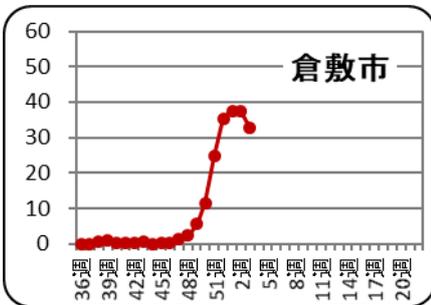
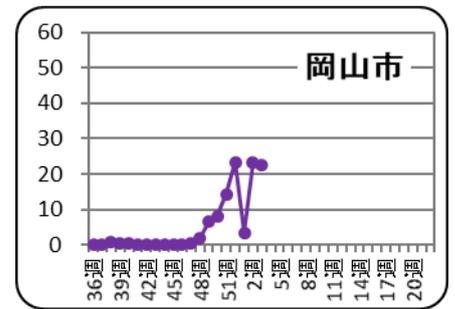
インフルエンザ感染症マップ



<インフルエンザ発生レベル 基準>

レベル3		レベル2
開始基準値	終息基準値	基準値
30	10	10以上 30未満

レベル1	報告なし
基準値	基準値
0< 10未満	0

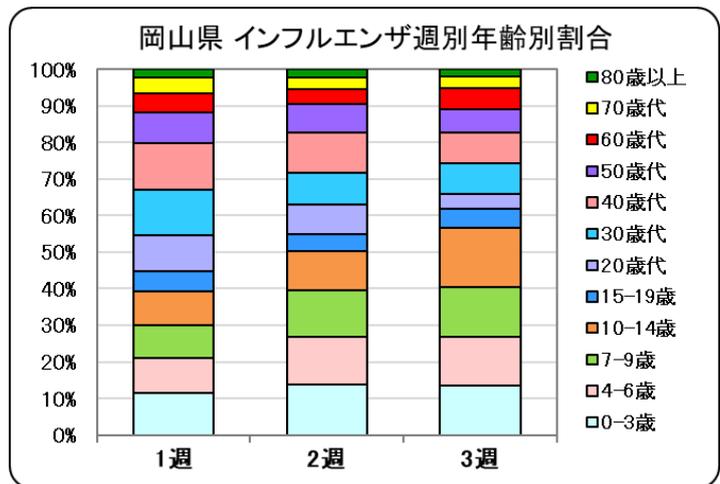
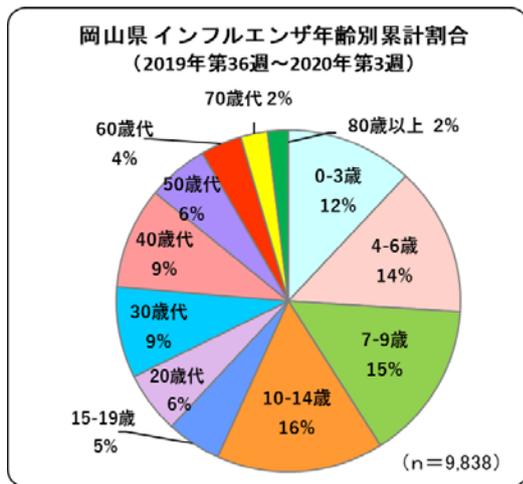


全国集計 2020 年第 2 週 (1/6～1/12) 速報値によると、全国の定点あたり報告数は 18.33 人となりました。都道府県別では、愛知県 (26.12 人)、佐賀県 (25.82 人)、宮崎県 (24.64 人)、岡山県 (24.01 人) の順で定点あたり報告数が多くなっています。35 都府県で前週の報告数から増加しました。

[インフルエンザの発生状況について \(厚生労働省\)](#)

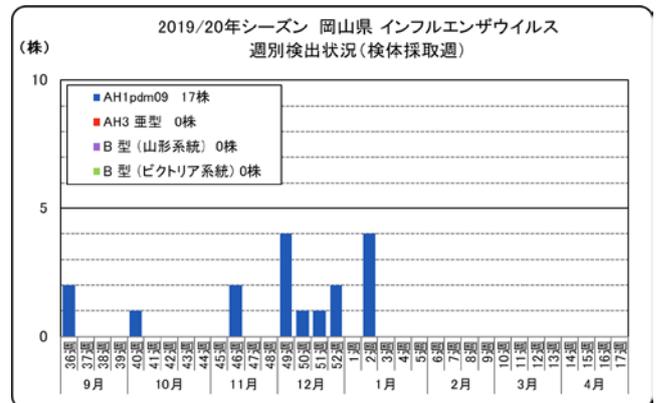
2. 年齢別発生状況

今シーズンの年齢別累計割合は、以下のとおりとなっています。



3. インフルエンザウイルス検出状況

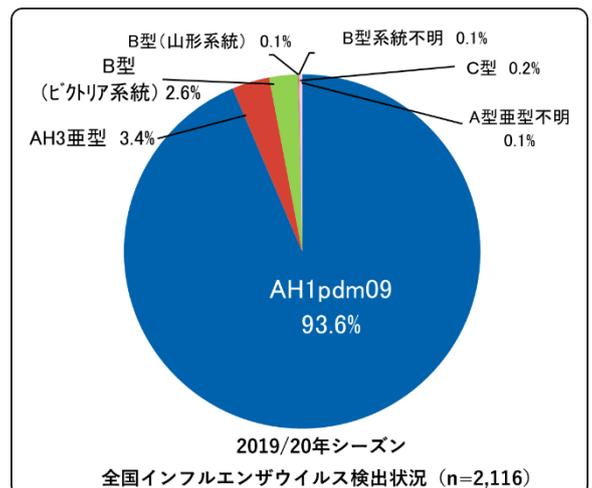
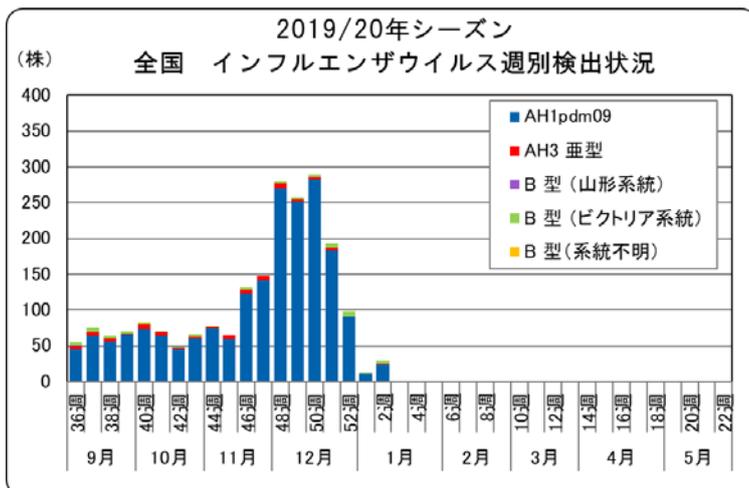
2020年第3週、環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは6株（詳細は下表参照）でした。今シーズンこれまでに環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは17株で、全てAH1pdm09です。



ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別	備考
インフルエンザウイルスAH1pdm09	2019年第52週(12/23～12/29)	2019/12/25	倉敷市	40代	女	
インフルエンザウイルスAH1pdm09	2019年第52週(12/23～12/29)	2019/12/26	美作	幼児	男	
インフルエンザウイルスAH1pdm09	2020年第2週(1/6～1/12)	2020/1/6	倉敷市	60代	女	
インフルエンザウイルスAH1pdm09	2020年第2週(1/6～1/12)	2020/1/8	岡山市	小学生	女	
インフルエンザウイルスAH1pdm09	2020年第2週(1/6～1/12)	2020/1/8	岡山市	小学生	女	
インフルエンザウイルスAH1pdm09	2020年第2週(1/6～1/12)	2020/1/10	岡山市	小学生	男	

今シーズン、全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH1pdm09が1,981株、AH3亜型が72株、B型が57株（ビクトリア系統55株・山形系統1株・系統不明1株）、C型5株、A型亜型不明1株となっています（1月22日現在）。

[インフルエンザウイルス分離・検出速報（国立感染症研究所）](#)

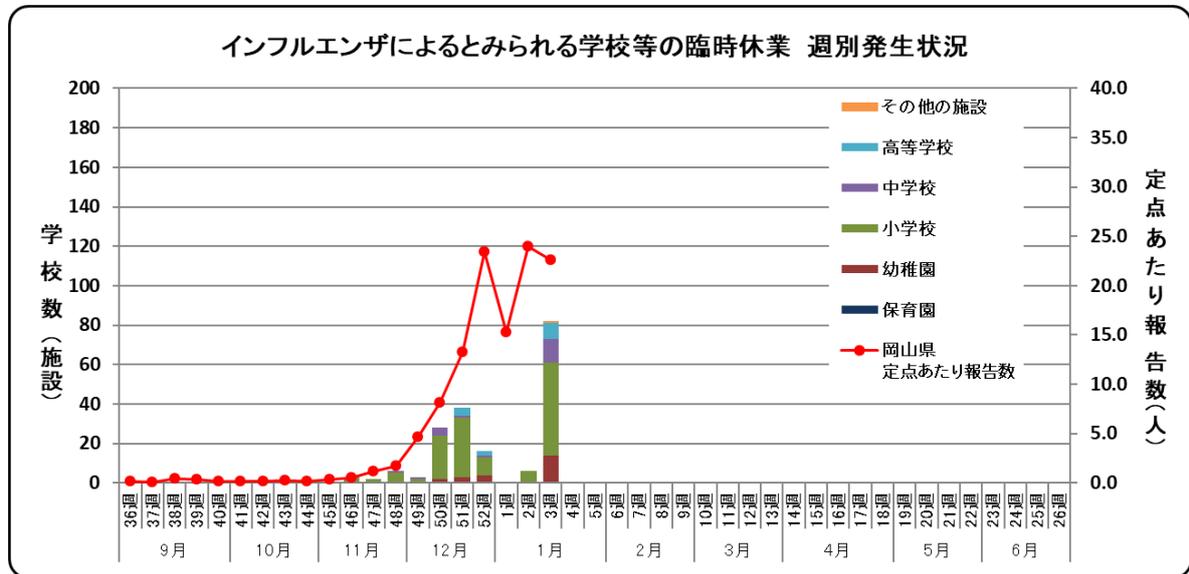


4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が、82施設でありました。

【第3週 臨時休業施設数】

▽岡山市	36	▽倉敷市	16	▽津山市	6	▽玉野市	2	▽笠岡市	1
▽井原市	2	▽総社市	1	▽高梁市	2	▽新見市	1	▽備前市	2
▽瀬戸内市	2	▽赤磐市	2	▽真庭市	3	▽美作市	1	▽浅口市	2
▽早島町	1	▽鏡野町	2						



1) 臨時休業施設数の内訳

第3週:82施設 累計:187施設

	保育園		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	0	—	14	24	47	127	12	21	8	14	1	1

2) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

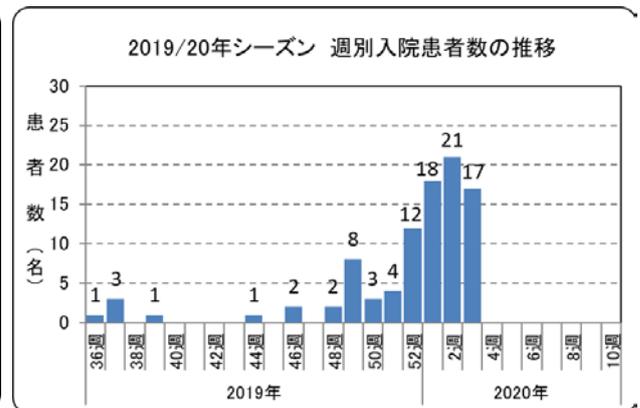
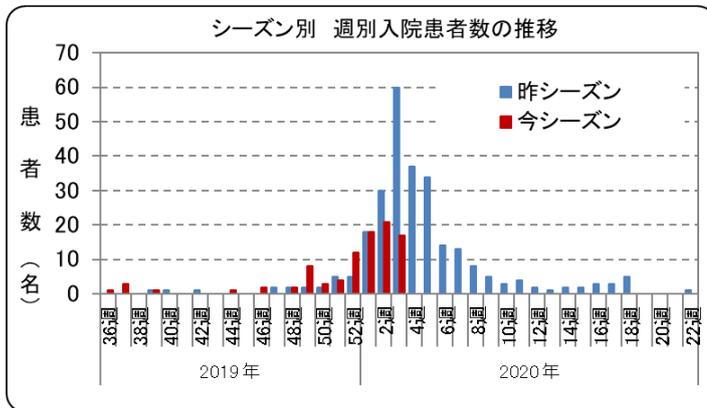
* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	1268	2892	1029	2291	82	187	5	6	18	50	59	131	R1.9.30
岡山市	630	1152	492	943	36	65	1	2	4	12	31	51	R1.9.30
倉敷市	189	577	171	500	16	40	1	1	2	2	13	37	R1.10.15
備前地域	83	270	75	219	8	24	0	—	3	5	5	19	R1.11.21
備中地域	81	415	68	279	7	28	0	—	4	14	3	14	R1.11.11
備北地域	58	65	38	45	3	4	0	—	1	2	2	2	R1.12.19
真庭地域	25	32	18	24	3	4	1	1	2	3	0	—	R1.11.13
美作地域	202	381	167	281	9	22	2	2	2	12	5	8	R1.10.8

5. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者は、17 名（1 歳未満 4 名、1～4 歳 5 名、10～14 歳 1 名、15～19 歳 1 名、50～59 歳 1 名、60～69 歳 1 名、70～79 歳 1 名、80 歳以上 3 名）の報告がありました。

また、今シーズンのインフルエンザ脳症（第 5 類感染症の全数把握対象疾患である急性脳炎の届出において、病原体としてインフルエンザウイルスの記載があるもの）は、岡山県では 2019 年第 36 週から 2020 年第 3 週までで、すでに 5 名（2017/18 年シーズン：4 名、2018/19 年シーズン：3 名）報告されています。全国では 2019 年第 36 週から 2020 年第 2 週までで 160 名が報告され、過去 2 シーズンの同期間の報告数（2017/18 年シーズン：62 名、2018/19 年シーズン：70 名）を上回っています。



【第 3 週 入院患者報告数】

年齢	1 歳未満	1～4 歳	5～9 歳	10～14 歳	15～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80 歳以上	計*
入院患者数	4	5		1	1				1	1	1	3	17
ICU 入室 *									1				1
人工呼吸器の利用 *									1			1	2
頭部 CT 検査(予定含) *	1	1							1				3
頭部 MRI 検査(予定含) *		1								1			2
脳波検査 (予定含) *													
いずれにも該当せず	3	3		1	1						1	2	11

* 重複あり

【2019 年 9 月 2 日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1 歳未満	1～4 歳	5～9 歳	10～14 歳	15～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80 歳以上	計*
入院患者数	9	15	6	8	2	1	3	1	6	3	19	20	93
ICU 入室 *	1		1						1		2		5
人工呼吸器の利用 *	1	2	3						1		3	2	12
頭部 CT 検査(予定含) *	2	3		1	1		2		1		2		12
頭部 MRI 検査(予定含) *		3	1	3	1		2			1	2	1	14
脳波検査 (予定含) *													
いずれにも該当せず	6	7	3	5	1	1	1	1	5	2	13	17	62

* 重複あり

[インフルエンザ Q&A \(厚生労働省\)](#)

[令和元年度 今冬のインフルエンザ総合対策について \(厚生労働省\)](#)

[インフルエンザ 関連情報 2019/20 シーズン インフルエンザワクチン株 \(国立感染症研究所\)](#)

